

第一回 プロスイート - 国際菓子産業・資材メッセ

2006年1月31日(火)～2月3日(金)

ドイツ連邦共和国 ケルン・メッセ会場

－ ファイナル・レポート －

菓子の製造・資材専門メッセ第一回「ProSweets(プロスイート)」は大成功を収め2月3日に4日間の会期を終えました。ケルン・メッセはプロスイートにおいて、原料、菓子包装材・包装技術に特化した初の独立したメッセを開催しました。ISM-国際菓子専門見本市とのコンビネーションも国際的な菓子業界で総合的なビジネスを確立するにあたって有益なものとなりました。「第一回のイベントとしてはとてもよい結果となりました。菓子業界を総合的に一望できる先例のないメッセとして出展者および来場者からの反応はとてもよいものでした。ケルンにおいて提供されるISMとの相乗効果は他のどの展示会でも見ることはできないでしょう。プロスイートは将来へすばらしい潜在能力をもっているといえます」と、ケルン・メッセ副社長ヴォルフガング・クラッツは述べました。

27カ国から参加した229社の出展者の大多数が展示会に満足していると表明しました。ある包装業者からは「はじめの2日間の人出がとてもよく、重要な来場者は3日目にも足を運んでくれました」との報告がありました。また「2日目の夕方には期待を上回り、我々の目標をはるかに超えるものがありました」と、特にサプライヤーからは来場者の質や国際性に賞賛する声があがっていました。「決定権を持つ人々が世界中から訪れており、アラブ諸国や東欧そしてまたオーストラリアからのお客様と商談を得ることができました」とは、国際的な菓子機械メーカーからのコメントです。

108カ国から7700人の専門ビジターが訪れ、うち60%の4600人が海外からの来場者でした。ドイツやEU諸国からの専門ビジターに加えて東欧からの来場者が特に増加しました。そのほかにも多数の海外からの来場者がケルンを訪れています。

ISMとの共同企画としては、規模の異なる企業や広い分野にわたる製造業者からのプラント・マネージャーや決定権をもつ購買担当者との間で、すばらしい議論がなされました。

そして出展者、主催者ともにより強固なISMとのつながりがプロスイートにとって非常に有益であると改めて確認しました。「我々は開催期間をよりISMと重複させるよう共催者と協議し、2007年の展示会はISMと3日間重複して開催することとなりました。プロスイートは引き続き4日間の日程で開催されます」とクラッツ副社長はコメントしています。

プロスイートは菓子製造業者から加工・包装に特化した企業まですべての分野に及んでいます。サプライヤーは原料(原材料から他の成分まで)、菓子包装、包装技術、機械、菓子工業そして二次的産業である食品安全、品質管理などを紹介しました。

出展者の展示に並行してプロスイートではサポート・プログラムを開催し好評でした。中でも特別プログラム「デザイン・ワークショップ」においては、コンサルタント会社の Berndt & Partner 社による包装に関する開発とデザインについての新しいコンセプトや環境保護について個別に助言を行いました。

2月2日木曜日には ProCarton 社と ZDS テクノロジー・フォーラム・プログラムの協力のもと、Sweets Global Network 主催で60年の包装の歴史についてプレゼンテーションが行われ60人の来場者が参加しました。最終日には「甘味料と砂糖代替品」としてドイツ農業協会(DLG)が2時間のフォーラムを開催し好評で

した。

サプライヤーに関する総合的なイメージを提供する様々な展示プログラムが開催されました。イングリディエント製造業者や機械製造メーカーにとってトレンドは、顧客のそれぞれの需要に沿うように調節可能な総合的なソリューションに向っています。ここでは特にイングリディエント製造業者の創造力が際立っていました。ある製造業者は、例えば飴の中にビタミン・カプセルをいれたり、包装資材から営業コンセプトに至る新しいアイデアを紹介しました。

別の業者はアイスクリームや焼き菓子など繊細な菓子業界において、新成分を様々なサイズや形にすることができる菓子切断機を特別に開発し展示しました。

また、ある企業はアイスクリームなどの製品用に革新的な充填技術のコンセプトを公開しました。他の業者からはわずか1グラムで中味を充填した小さい2色のハートや小さく打ち抜いたミニチュアのハートなどの革新的な技術も紹介されました。

包装業界についてはプロスイートにおいて特に良い展示となり、個性的な袋やフィルム業者から大手の包装業者まで幅広い業界関係者をカバーしていました。トレンドとしては機械の走行性、フィルムの高品質化そして運転速度の高速化などがありました。

すべての分野にいえることはサプライヤーが顧客に対してより密接な関係を維持するよう努力をしているということです。有効なアプローチとしては大量生産製品からは離れ革新的な製品のための個々のコンセプトに向って新製品のデザインやアイデアの共同研究をすることです。急速に変化する菓子のマーケットではこのアプローチが将来へのよい原動力となります。

プロスイートと業界をリードするISMにおいて、ケルン・メッセはひとつ屋根の下で原材料、技術、包装そして商品まで菓子業界のすべてを網羅します。プロスイートの共催スポンサーはドイツ菓子工業会(BDSI)、スイーツ・グローバル・ネットワーク(SG)、ドイツ農業経済会(DLG)、ドイツ菓子工業中央大学(ZDS)です。

[プロスイート・データ]

出展者: 27カ国229社 うち110社(48%)が海外から出展

来場者: 108カ国7,700人 うち4,600人が海外から来場

総展示面積: 10,000㎡

今回のプロスイートは2007年1月29日(月)～2月1日(木)に開催されます。

プロスイートに関するお問い合わせは:

ケルン・メッセ日本事務所

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 5-13-1 虎ノ門 40MTビル 9F

TEL: 03-5405-2202 FAX: 03-5405-2203

e-mail: kmjpn@koelnmesse.jp URL: www.koelnmesse.jp